

第1回樹林マルシェを開催しました

2025年5月25日(日)に※看護小規模多機能型居宅介護「いわつき樹林」で、マルシェを開催しました。

※看護小規模多機能型居宅介護とは…

通い・泊り・訪問看護・訪問介護の4つのサービスを利用者の状況に応じて組み合わせ、地域に根差したケアを提供。24時間365日体制で支援している。

2023年4月、さいたま市岩槻区に看護小規模多機能型居宅介護【いわつき樹林】と、訪問看護ステーション【樹林】がオープンし、今年で3年目を迎えました。

「地域の皆様に樹林のことを知っていただきたい」

そんな思いから、マルシェを開催しました。

【樹林マルシェの様子】

マルシェ担当の保健師 櫻井さんの活躍もあり、出店舗数は樹林スタッフのハンドメイド店も加わり11店舗のご協力を得ることが出来ました。

ご利用者様と作った
ウェルカムボードでお出迎え!

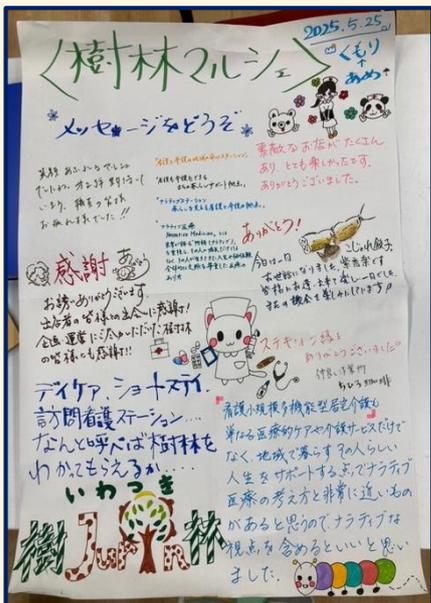


新鮮野菜や
綺麗なお花の販売



担当の櫻井一二三さん

ワンちゃんグッズの販売



当日は、雨も降ることなく1日を終わることが出来ました。会場には、たくさんの方々が足を運んでいただき、嬉しいメッセージもいただきました。また、35名を超える方が施設内の見学を希望され、樹林を知っていただく良い機会となりました。次回は秋を予定しています。是非、岩槻に遊びに来て下さい!!
お待ちしております。
管理者 吉田 ルミ子

～こんな症状がサイン！命に関わる「熱中症」～

◆夏の時期に気を付けなければいけない「熱中症」

熱中症とは、暑い環境の中で体内の水分や塩分のバランスが崩れたり、体内の調整機能がうまく機能しなくなったりすることで起こる障害の総称です。

熱中症による救急搬送件数が全国で9万件以上もあり、その約半数が65歳以上の高齢者です。屋内でも冷房をつけずに室温や湿度が高いところに長くいると、熱中症になる場合がありますので注意が必要です。

◆熱中症の症状

熱中症は、軽い症状から重症なものまで、段階的にいくつかの症状がみられます。軽いものでは、立ちくらみや、呼吸や脈が速くなる、唇のしびれなどがあらわれることがあります。また、大量の汗をかいて体内の水分と塩分が不足すると、足や腕、腹などの筋肉のこむら返りや、だるさ、頭痛、めまい、吐き気などの症状が見られることも。さらに症状が進むと、40度以上の高熱、意識障害、けいれん、異常行動などを起こすことがあります。脳内の温度が上昇することで中枢神経に異常が起こり、からだの様々な臓器に障害が出て、命を落とすこともある危険な状態です。



重症度
レベル1

【症状】

めまい、立ちくらみ、大量の発汗、筋肉痛、足がつる等

【対応方法】

涼しい場所で安静にする、体の表面温度を下げる、水分と塩分を取る（スポーツドリンクや経口補水液など）



重症度
レベル2

【症状】

頭痛、嘔吐、倦怠感、集中力・判断力の低下等

【対応方法】

医療機関での診察



重症度
レベル3

【症状】

意識障害、けいれん発作、ふらつき、普段と異なる言動
体が熱い（40度以上の発熱）等

【対応方法】

入院治療が必要な可能性あり

◆熱中症が疑われる場合は…

まず日陰で風通しの良い場所や冷房の効いた涼しい場所へ移動し、安静にして水分を補給してください。大量に汗をかいた後は水分だけでなく塩分も不足していますので、水分補給には普通の水やお茶よりも塩分が入っているスポーツドリンクなどが適しています。また、太い血管のある首すじや腋（わき）、足の付け根などを氷枕や保冷剤で冷やして体温を下げることも重要です。それでも体調不良が改善しない場合は我慢をせずに医療機関を受診してください。意識がもうろうとしていたり水分も飲めなかったりするような状態の時は救急車を要請しましょう。夏本番、熱中症対策をしっかりしてこの夏を乗り切りましょう！

24時間365日 救急対応しております！

アクセスマップ



◆電車

- ・ニューシャトル「鉄道博物館（旧大成）駅」
より徒歩約5分
- ・東武アーバンパークライン「北大宮駅」
より徒歩約7分

◆バス

- ・東武バス 大42 大51
赤柴・大宮中央総合病院入口 徒歩2分
- ・さいたま市コミュニティバス
大宮中央総合病院 徒歩0分

◆車

- ・駐車場 58台

